【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成29年2月2日(2017.2.2)

【公開番号】特開2016-151838(P2016-151838A)
【公開日】平成28年8月22日(2016.8.22)
【年通号数】公開・登録公報2016-050
【出願番号】特願2015-28114(P2015-28114)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/16　(2006.01)
Ｈ０４Ｑ　9/00　(2006.01)
Ｇ１０Ｌ　13/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/16　６６０
Ｈ０４Ｑ　9/00　３０１Ｄ
Ｇ１０Ｌ　13/00　１００Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成28年12月19日(2016.12.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
通信端末と、
該通信端末と通信可能な家電機器とを含んで構成される家電機器の音声ガイダンスシステムであって、
前記家電機器は、動作を制御する制御部と、
前記動作に係る情報データを送信する通信部を備え、
前記通信端末は、前記情報データを受信する通信部と、
該通信部を通じて得られた前記情報データに基づき、前記家電機器の動作状態を識別し、該動作状態に応じて、所定の音声を出力する音声出力部と、
を備えたことを特徴とする家電機器の音声ガイダンスシステム。
【請求項２】
前記家電機器と前記通信端末との間の情報データのやり取りは、前記情報データを送受信する通信部を備えたアダプタを介して行われることを特徴とする請求項１に記載の家電機器の音声ガイダンスシステム。
【請求項３】
前記家電機器は、動作に係る情報データを通信可能なリモコンを備え、
前記通信端末は、前記リモコンとの間で前記情報データのやり取りを行うことで、前記家電機器の動作状態を認識し、該動作状態に応じて、所定の音声を出力することを特徴とする請求項１または請求項２のいずれかに記載の家電機器の音声ガイダンスシステム。
【請求項４】
前記通信端末は、前記家電機器または前記リモコンとの間の距離を識別し、該距離に応じて、所定の音声を出力することを特徴とする請求項１から請求項３のいずれか一項に記載の家電機器の音声ガイダンスシステム。
【請求項５】
前記通信端末は、音声を入力する音声入力部をさらに備え、

前記音声出力部は、前記音声入力部が前記家電機器の動作状態を問い合わせる命令を入力した場合は、識別した前記動作状態に応じた前記所定の音声を出力する
ことを特徴とする請求項１から請求項４のいずれか一項に記載の家電機器の音声ガイダンスシステム。
【請求項６】
前記通信端末は、前記家電機器の動作状態に対する音声出力の要否を設定する音声出力対象リストを保持する保持部をさらに備え、
前記音声出力部は、識別した前記動作状態が前記音声出力対象リストで音声出力が必要と設定されていた場合に前記所定の音声を出力する
ことを特徴とする請求項１から請求項５のいずれか一項に記載の家電機器の音声ガイダンスシステム。
【請求項７】
前記通信端末は、音声を入力する音声入力部と、
前記家電機器の動作状態に対する音声出力の要否を設定する音声出力対象リストを保持する保持部とをさらに備え、
前記音声出力部は、前記音声入力部が前記音声出力対象リストを設定する呼出し命令を入力した場合は、前記音声出力対象リストからそれぞれの設定項目を呼び出して設定を問い合わせるガイダンス音声を出力する
ことを特徴とする請求項１から請求項４のいずれか一項に記載の家電機器の音声ガイダンスシステム。
【請求項８】
前記通信端末の前記通信部は、前記家電機器の動作を起動させる予約設定情報を前記家電機器へ送信し、
前記家電機器は、前記通信端末から受信した前記予約設定情報に基づいて前記家電機器の予約時刻を決定する
ことを特徴とする請求項１から請求項７のいずれか一項に記載の家電機器の音声ガイダンスシステム。
【請求項９】
前記家電機器の前記通信部は、前記家電機器で決定した前記予約時刻を通知する前記情報データを前記通信端末へ送信し、
前記通信端末の前記音声出力部は、前記家電機器から受信した情報データが前記予約時刻であった場合は、前記予約時刻を音声出力する
ことを特徴とする請求項８に記載の家電機器の音声ガイダンスシステム。
【請求項１０】
通信端末と、
互いに通信可能な複数の家電機器を有し、該複数の家電機器が前記通信端末と通信可能な家電機器を含んでいることを特徴とする請求項１から請求項９のいずれか一項に記載の家電機器の音声ガイダンスシステム。
【請求項１１】
通信端末と家電機器との間で通信し、前記家電機器の動作状態に係る情報を音声で提示する家電機器の音声ガイダンス方法であって、
前記家電機器は、自らの動作を制御し、
前記動作に係る情報データを前記通信端末に送信し、
前記通信端末は、前記情報データを受信し、
受信した前記情報データに基づき、前記家電機器の動作状態を識別し、該動作状態に応じて、所定の音声を出力することを特徴とする家電機器の音声ガイダンス方法。